

# 市民負担増計画と 大型ハコモノ建設やめて、 市民のくらし、福祉第一の市政を！

4つのゼロ 4つの引き下げ 公約実現に5名全力奮闘



左から池川友一、わたばさとし、細野りゅう子、佐々木とも子、とのむら健一各市議会議員

2月23日の町田市議会議員選挙で、日本共産党は、史上最高の得票数・得票率で、5名の市議候補全員が当選しました。3月10日～28日の日程で行われた2014年第1回定例会で、日本共産党市議団は、5名全員が一般質問を行うとともに、「消費税の増税に反対する意見書」の提出など選挙戦で掲げた公約の実現に奮闘しました。

日本共産党市議団は、今回の市長市議選の最大の争点である「市民負担増計画と大型ハコモノ建設をやめて、市民のくらし・福祉第一の市政への転換を」求めて、石坂市長の「当面の施政方針」と政治姿勢をたえず質問を殿村健一市議が行いました。

また、「4つのゼロ」（認

可保育所の待機児童ゼロ、特養ホームの待機者ゼロ、中学3年生まで医療費ゼロ、75歳以上の医療費ゼロ）と「4つの引き下げ」（国保税引き下げ、ごみ袋代値下げ、保育料値上げ中止）の実現を求めて一般質問を行いました。その結果、認可保育所と特養ホームについては、

引き続き増設を約束させることができました。

しかし、石坂市長は、国保税や介護保険料などすべての公共料金の値上げは検討していくこと。町田駅前コンベンションホールの建設をすすめていくと答弁し、新庁舎建設に続く大型ハコモノ建設を行う考えを明らかにしました。

また、市民負担増と大型ハコモノ建設をすすめることを内容とする2014年一般会計予算に日本共産党は討論を行い反対しました。自由民主党、まちな市民クラブ（民主、社民、ネット、結い、維新）、公明党、保守連合（保守系無所属・みんな）はすべて賛成しました。

## 議会での役割

わたばさとし	1期	文教社会常任委員 社会福祉協議会評議員 青少年問題協議会委員
池川 友一	2期	建設常任委員会副委員長 議会運営委員 災害対策委員 三多摩上下水及び 道路建設促進協議会委員
佐々木とも子	4期	文教社会常任委員 国民健康保険運営協議会 委員 交通安全推進協議会委員
細野りゅう子	5期	健康福祉常任委員 監査委員 名誉市民選考委員
とのむら健一	7期	総務常任委員 都市計画審議会委員